

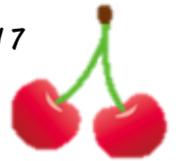


学校だより

令和4年6月20日 NO.17

尼崎市立金楽寺小学校

校長 中根 孝介



金楽寺小学校 プール 開始！

雨天や低気温などで、本年度、のびのびになっていた水遊び・水泳が始まりました。17日（金）、少し肌寒い感じもしましたが、気温と水温が基準を満たし、プールが始まりました。

3年生が金楽寺小学校、3年ぶりのプール開きの学年になりました。コロナ禍でプールでの水遊び・水泳が2年間中止となっていたため、3年生以下は、金楽寺小学校のプールには、まだ入ったことがありません。そして、3年生に続いて4年生。どちらも久しぶりのプールにちょっぴり緊張ながらも、楽しみました。プール後の声は「冷たかった～」「ちょっと浮けた！」「楽しかった～！」などでした。久しぶりのプールに、表情も生き生きとしていて、はつらつとしていました。

どの学年も、水慣れから始まり、全体で活動する場合は、少し目標やめあてを緩やかに設定します。ひとりひとりが自分のめあての達成をめざして、取り組んでいきます。

さっそく、プールでは、シャワー、水かぶり、伏し浮きなど、少しずつ水に慣れていきました。毎日、空模様と気温・水温が気になりますが、感染症対策や安全対策に留意しながら、学習に取り組みたいと思います。

夏のシーズンを迎え、海や川、水路など、水の事故も心配です。「無理をせず、安全第一」が大切です。不用意に水辺で遊んだり、子どもたちだけでプールなどへ行ったりしないよう、ご家庭でもご注意ください。

緊急時は、「Uitemate」



「ルールを守って！」



少しずつ 水慣れ。



「背浮き」成功！

2年生 国語「スイミー」 レオ・レオ二作 谷川俊太郎 訳

2年生の国語で「スイミー」を学習しました。この日は、研究授業と言って、講師の先生を招いて教員の研修の時間でもありました。入れ替わりながらたくさんの先生が見てる中、子どもたちは、自分なりの意見を考え、友だちと交流しながら、よく学習していました。

一人1台のタブレット端末も使った学習でした。絵を取り込んだ画面上で、スイミーになった気分で吹き出し（セリフ）を書いたり、自分の考えを書いてたりして、画面上でも交流することができます。印刷した白黒の絵でなく、カラーの絵を見ながら、吹き出しを書くことができます。

文字入力の方法は、様々です。文字入力と言うと、キーボードをパチパチと打つ姿が思い浮かびますが、それだけではありません。画面上に手書きの文字をそのまま出すほか、画面上に手書きで書いた文を認識して活字にする機能や音声認識機能もあります。2年生でも上手に使いこなしていました。物語の内容もしっかりとらえ、比喻（たとえ）にも気づき活発な学習ぶりでした。学習の振り返りは、鉛筆で書き、1時間の学びを思い返していました。

放課後、教員も活発に意見交流し、講師の先生にも講話していただきました。教員も子どもたちと同様、日々、学びの連続です。